

整理や収納を見直したり、システムをカイゼンしたことで生まれ変わった医院の知恵をご紹介します。



宮本麻美
歯科衛生士

小原啓子
代表取締役

藤田昭子
歯科衛生士

物とムダを減らして いつでも整った 院内に！



白で統一された収納
使われている色が少ないと、一気に洗練された印象に。

今回の
カイゼン医院

カイゼン歴1年目

佐藤歯科医院

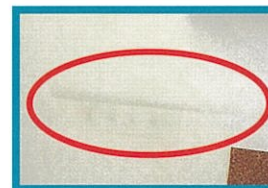
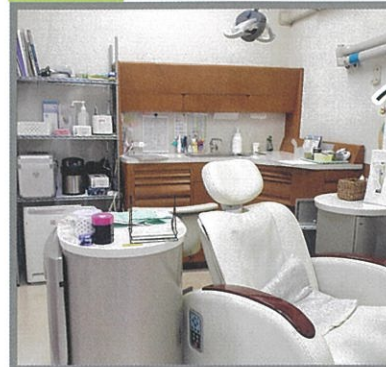
岩手県八幡平市

院長	佐藤史尚
歯科医師	2人(うち非常勤1人)
歯科衛生士	3人(うち非常勤1人)
歯科助手	3人(うち非常勤1人)
受付	2人
ユニット	6台

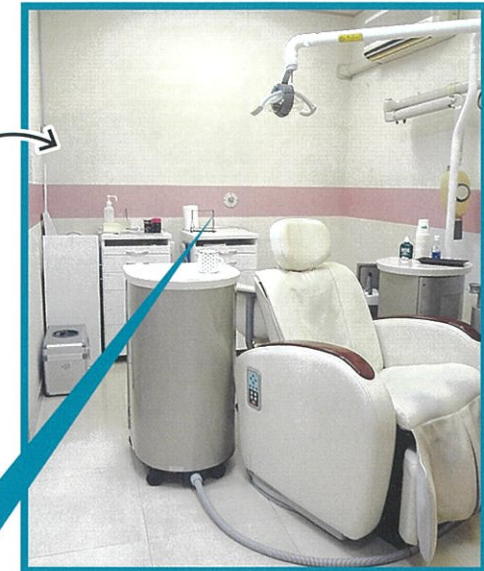


(経年による汚れはスタッフの力でDIY！)

診療室

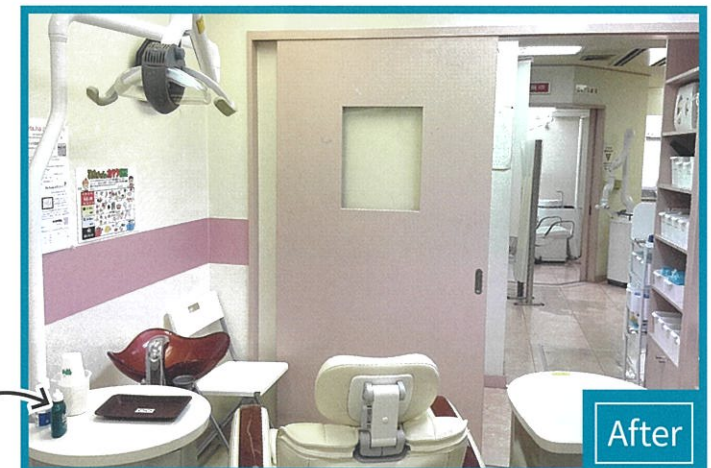


いろいろ試しても取れなかった、壁の黒い汚れは隠してしまおう！キレイに貼ればイメージアップに。



収納を見直し！
思い切って棚を処分し、キャスター付きのキャビネットに変更した。汚れを隠すために貼ったマスキングテープも、ドアなどと色を統一することで、すっきりとまとまった印象になった。

カイ
ゼン



掲示物は厳選して

室内の掲示物は何年も更新されておらず、どんどん増えていく一方だったのを、厳選して掲示。棚もケース管理で色を統一したことで、リラックスできる空間になった。

歴史ある医院をカイゼン！

佐藤歯科医院は、前院長(父)が1974年に建てたものを承継し、50年を超えて現在に至ります。
昨年8月からカイゼンを開始し、変革

1年目で徹底的にモノを処分しました。
医院があるのは過疎地域のため、人口減少が予測されることもあり、数年後の移転を視野に入れながら変革中です。